



春の城

鶴ヶ島市立富士見中学校
学校だより No.9
令和7年12月5日
校長 立元 亮

学校教育目標： 心を磨き 本気で学び たくましく

地域とともに育つ防災力

近年、全国各地で大規模な地震や風水害が相次いで発生し、私たちの生活はいつどこで災害に直面するかわからない時代となりました。地域でも防災意識が一層高まり、本校においても「自分の命を守る力」を育む教育を継続して行っています。防災は「特別なときだけの学び」ではなく、日常の延長線上にある営みです。生徒たちが日頃から考え方行動する姿勢を養うことこそ、学校として果たすべき役割であると考えています。

そうした方針のもと、11月29日に本校では「防災教育チャレンジday（防チャレ）」を実施しました。昨年度より始めた取り組みであり、地域の皆様や学校運営協議会のご意見も踏まえ、今年度も全校生徒が一日かけて防災について主体的に学びました。当日は、「富士見地区地域支え合い協議会による炊き出し訓練」「鶴ヶ島市危機管理課による防災授業」「日本赤十字社埼玉県支部による初級救急救命講座」の3つの講座を同時展開し、専門家や地域の方々から直接指導を受ける“本物の学び”が実現しました。

日本赤十字社の指導員の方々からは、話を聞くときの集中した様子や活動時の切り替えの良さなど、生徒たちの真剣な姿勢を高く評価していただきました。また、地域支え合い協議会の皆様からは、中学生と共に活動できたことを喜ぶ声や、「頼もしい存在に感じた」との温かい励ましも寄せられました。さらに、市危機管理課の職員の方にはご多忙の中、授業動画をご提供いただき、学びの質を大きく高めていただきました。生徒たちは、今回の体験を通して「中学生として自分たちにできること」を考える貴重な機会を得ることができました。同時に、地域の皆様とのつながりを感じ、自分たちが地域の一員として支えられ、また役に立てる存在であることを自覚する時間にもなりました。



さらに12月2日には、文部科学省および埼玉県の「学校安全総合支援事業」の委嘱を受け、学校防災アドバイザーである慶應義塾大学・大木聖子先生のご指導のもと、「封筒訓練（情報伝達訓練）」を実施しました。これは大規模地震の発生直後を想定し、配られた封筒に記された「負傷して動けない」「パニックで泣き叫ぶ」といった役割を演じながら、状況判断や避難行動の適切さを学ぶ実践的な訓練です。生徒は混乱状態をリアルに再現しながら、どのように声をかけ合い、どのように動けば人が助かるのかを体験的に学びました。

この訓練は、うまく行うこと自体が目的ではありません。実際、一部の生徒には緊張感が保てず、ふざけた様子が見られた場面もありました。しかし、教職員が真剣に取り組む姿勢

を目の当たりにする中で、生徒たちの表情が次第に引き締まり、訓練の大切さを理解して行動する姿が見られました。うまくできなかったことも含めて、そこから得られた課題と気づきこそが次につながる学びです。また、怪我を負った役の生徒や不安を感じている仲間に対して、どんな声かけが助けになるかを考える場面もありました。仲間を思いやり、状況を判断し、行動する力は、災害時のみならず、日常の学校生活にもつながる大切な力です。



こうした取り組みが進む中で、「中学生が地域防災にどのような形で関わるべきか」という議論が増えてきています。中学生は、自分で判断したり、周りの様子を見ながら行動したりする力が伸びてくる時期です。その一方で、災害時には危険が伴うこともあります。子どもたちに重たい役割を背負わせてはいけないというご意見もあります。私たちも同じ思いで、地域防災の中心になるのはあくまで大人であり、中学生に無理な負担を求めるものではありません。ただ、中学生が防災に关心を持ち、家庭や地域で防災について語り合うことは、地域全体の防災力を高める大きな力になります。授業で学んだことを家族に伝えたり、地域行事への参加を通じて大人と交流したりすることは、中学生に無理な役割を求めるものではありません。むしろ安全な形で地域と関わりながら、「自分も地域の一員としてできることがある」と実感する経験は、将来にわたって地域を支える心を育てる貴重な機会となります。

本校では今後も、生徒の安全を最優先にしつつ、地域や専門家の皆様のお力をいただきながら、実践的で確かな防災教育を進めてまいります。そして、生徒一人ひとりが正しい知識を身に付け、落ち着いて行動できる力を高めていけるよう支援してまいります。

災害はいつ起こるか予測できません。だからこそ、日頃から備え、考え方び続ける姿勢が何より大切です。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後とも温かなご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

12月の行事予定(抜粋)

日	曜	主な行事等
1	月	振替休業日
3	水	あいさつ運動、生徒会の日
4	木	生徒会朝会
5	金	民生・児童委員協議会
8	月	学年・学級の日
11	木	教育相談
12	金	教育相談
15	月	教育相談
16	火	教育相談
17	水	教育相談
18	木	教育相談
19	金	2年修学旅行保護者会
22	月	短縮4時間、2学期給食最終日
23	火	短縮3時間、大掃除
24	水	2学期終業式
25	木	冬季休業日(～1/7)
29	月	学校閉庁日(～1/3)

1月の行事予定(抜粋)

日	曜	主な行事等
8	木	3学期始業式、避難訓練
9	金	短縮3時間
12	月	成人の日
13	火	学校公開
14	水	集金日、登校指導、生徒会の日、学校公開
15	木	生徒会朝会、学校公開
16	金	学校公開、下校時刻変更(17:00 最終下校)
21	水	あいさつ運動、新入生保護者説明会、私立入試事前指導(3年)
22	木	県内私立入試開始日(3年)
26	月	修学旅行事前指導(2年)
27	火	修学旅行(2年) 県公立入試出願入力期間(～2/10、3年)
28	水	修学旅行(2年)、学年・学級の日、給食試食会
29	木	修学旅行(2年)